

令和4年2月17日

都内私立中学高等学校  
校 長  
社 会 科 教 諭  
進 路 指 導 担 当 教 諭  
関 係 教 職 員 殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 平方 邦行  
文系教科研究会委員長 畑澤 正一  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 文系教科研究会(社会・公民)「講演会」のご案内

奨学金は大学への進学、大学卒業後の収入拡大・正規雇用の促進に寄与しているのか

～ 世代間格差・男女間格差について考える ～

梅花の候 先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
新型コロナウイルス感染症対策にご苦労が続く中、各学校に置かれましてはさまざまなご対応をされていることと存じます。

この度、明海大学経済学部専任講師の萩原里紗先生をお迎えし、ご講演いただく運びとなりました。  
萩原先生は、労働経済学を中心に研究されており、特に世代間・男女間の就学・就業について、実証分析を中心に研究されている先生です。近年、大学進学を希望する高校生が増えている一方で、進学のための奨学金の受給率も増えている状況が見受けられます。日本経済に順調な兆しが見えず、賃金が上昇していかない中で、大学の学費は大きく家計に負担を与えるものです。

ご講演いただく内容は、社会科の先生方にとって、現代社会におけるさまざまな諸問題が、世代間・男女間の就学・就業にどのような形で表れているのか、公民教育の視点で「奨学金」に焦点を当てた有意義なご講演になると思います。また、進路指導に携わっている先生方が直面している課題でもあり、参考になることかと存じます。ご講演の後には、質疑・意見交換の時間を設ける予定です。

校務多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、奮って参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和4年3月29日(火)14:00～16:00(受付開始13:30～)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷 (私学会館)会議室 千代田区九段北 4-2-25
3. 演 題 『奨学金は大学への進学、大学卒業後の収入拡大・正規雇用の促進に寄与しているのか ～世代間格差・男女間格差について考える～』
4. 講 師  
➤ 萩原里紗 先生(明海大学 経済学部 専任講師)



### 【プロフィール】

慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了(博士)。  
男女別の就学・就業に関する分析や、結婚・出産などのライフイベントが女性の働き方や意識に与える影響など、労働市場に関する実証分析を中心に研究。専門は労働経済学、計量経済学。  
日本学術振興会特別研究員 DC1(2010年4月～2013年3月)、慶應義塾大学商学部助教(2013年4月～2015年3月)を経て現職。

5. 定員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)
7. 申込方法 3月24日(木)までに東京私学教育研究所HPにてお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



東京私学教育研究所 文系教科研究会 (社会・公民)

担当：溝口・岡沢

TEL 03-3263-0544

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点や災害等の事由から、実施方法（オンライン研修を含む）・プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。

#### 《案内図》



#### ■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分



#### ご案内

下記の研修会も現在、参加受付中です。  
詳しくは研究所ホームページをご確認ください。

研究会・研修会	テーマ・内容	日時	会場
文系教科研究会 (社会・地歴)「講演会」	「歴史総合」の授業に役立つ視点 と史料活用法	3/15 (火) 18:00~20:00	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
「3~5年次研修」	私学教員が知っておくべき生徒対 応・保護者対応 ~実際の訴訟案件 からのケーススタディ~	3/25 (金) 18:00~20:00	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)